

第50回全国高等専門学校体育大会柔道競技実施要項

1. 主 催 一般社団法人全国高等専門学校連合会
2. 主 管 全国高等専門学校体育大会柔道競技専門部
都城工業高等専門学校
3. 後 援 文部科学省、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人全日本柔道連盟、
宮崎県柔道連盟、宮崎県、宮崎県教育委員会、公益財団法人宮崎県体育協会、都城市、
都城市教育委員会、一般財団法人都城市体育協会
4. 大会期日 平成27年8月22日（土）、23日（日）
5. 大会会場 KIRISHIMA ツワブキ武道館（主道場）〔旧 宮崎県武道館（主道場）〕
〒889-2151 宮崎県宮崎市大字熊野 2206-1
Tel 0985-58-5151
6. 日 程

8月22日（土）	12：30～	代表者会議
	14：00～	開会式
	14：20～	男子団体試合
	団体戦終了後～	計 量
8月23日（日）	8：30～	計 量
	9：00～	男子個人試合
		女子個人試合
	競技終了後～	閉会式
7. 競技種目
 - (1) 団体試合
参加チーム数 各地区代表 計16チーム
(北海道1、東北2、関東信越2、東海北陸2、近畿2、中国2、四国1、
九州沖縄2、前年度優勝地区1、開催校1)
 - (2) 男子個人試合
参加人数 各地区代表 各階級16名
(北海道1、東北2、関東信越2、東海北陸2、近畿2、中国2、四国2、
九州沖縄2、開催校1)
体重区分・60kg級・73kg級・90kg級・90kg超級
 - (3) 女子個人試合
参加人数 各地区代表 各階級3名以内
(北海道、東北、関東信越、東海北陸、近畿、中国、四国、九州沖縄の
8地区)
体重区分・48kg級・52kg級・63kg級・63kg超級
ただし、選手自身の階級よりも1階級重いクラスに出場することがで
きる。
8. 参加資格 高等専門学校の学生で全日本柔道連盟に登録加入した者
9. 参加制限
 - (1) 団体試合
 - ① チームの編成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手7名
以内、合計10名以内とする。
 - ② 選手の変更は正当な理由がある場合のみとし、所定(競技申込様式5)の手続き
をした上で、代表者会議において、協議の上認める場合がある。
 - (2) 個人試合

- ① 選手の変更は認めない。
- ② 計量に合格しない者は出場できない。
 なお、時間内であれば何度でも行うことができる。但し、選手の計量は1日で行うものとする。(22日に計量でパスできなかった者が23日に計量を行うことはできない。)

10. 競技規定

- (1) 「国際柔道連盟試合審判規定」(新ルール)による。
- (2) 「優勢勝ち」の判定基準について
 - ① 団体試合は、「有効」または「僅差」以上とする。
 団体戦での「僅差」は「指導差が2」以上とし、「技の内容」と「僅差」の重みを次の項目順とする。一本勝 = 反則勝 > 技有 > 有効 > 僅差
 - ② 団体試合の代表戦及び個人試合は、「有効」又は「指導」以上とする。
 得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式で勝敗を決する。
- (3) 関節技において、その効果があると認めたとき、審判員の見込みによって「一本」の判定を下すことができる。但し、絞技においては、見込みによる判定を行わない。
- (4) 団体試合の代表戦及び個人試合において、両試合者が「累積による同時反則負け」の場合は、ゴールデンスコア方式で勝敗を決する。
- (5) 試合時間は、団体試合、個人試合とも4分とする。

11. 競技方法

- (1) 団体試合
 - ① 16チームによるトーナメントを行う。
 - ② トーナメント戦の勝敗の決定は、次による。
 - (ア) 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (イ) (ア)で同等の場合、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (ウ) (イ)で同数の場合、「技有」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (エ) (ウ)で同数の場合、「有効」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (オ) (エ)で同数の場合、「僅差」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (カ) (オ)で同数の場合、代表戦を行う。
 - ③ 3位決定戦は行わない。
- (2) 個人試合
 - ① 体重別のトーナメント方式で行う。
 - ② 3位決定戦は行わない。

12. 組合せ

別紙組合せ表による。

13. 抽選方法

団体試合は平成27年8月22日(土)に、個人試合は平成27年7月31日(金)に下記抽選方法により、主管団体の責任において決定し、その結果は直ちに各チームに通知する。

- (1) 団体試合
 - ① 前年度1位から3位の高専が出場した場合のみシード校として取り扱う。「地域シード制」は取らない。
 - ② 同地区代表が2校の場合は決勝、3校の場合は準決勝まで対戦をしないように抽選を行う。
- (2) 個人試合
 - ① 前年度1位から3位の選手が同階級に出場した場合のみシード選手として取り扱う。「地域シード制」は取らない。
 - ② シード選手が2名の場合、互いに勝ち進んだとき決勝で対戦するようにする。

シード選手が3名以上の場合、互いに勝ち進んだとき準決勝で対戦するようにする。但し、上位2名のシード選手が互いに勝ち進んだとき決勝で対戦するようにする。

- ③ 各地区大会1、2位選手（開催校選手を含む）同士、同一校選手は、原則として決勝戦まで対戦させない抽選を行うこととする。

大会に関すること、組合せ等で運営に支障をきたすことが明らかな場合は、専門委員会でこれを考慮する場合がある。

14. 表 彰 (1) 団体試合は、第1位のチームに賞状、文部科学大臣杯、全日本柔道連盟杯、メダルを授与し、第2位、第3位チームに賞状、メダルを授与する。
(2) 個人試合は、第1位～第3位の選手に賞状、メダルを授与する。

15. 参加料及び納入方法

団体試合は1チーム12,600円、個人試合（団体選手と重複する場合は不要）は、1名1,800円とする。参加申込と同時に振込口座へ納入すること。なお、既納の参加料は返還しない。

振込口座

金融機関名 宮崎銀行 都北町支店

口座種別 普通預金

口座番号 135863

口 座 名 都城工業高等専門学校

学生課長 高嶋 重俊

(フリガナ) ミヤコジマヨウコウギョウコウトウセンモンガクコウ

ガクセイカチョウ タマシマ シゲトシ

16. 参加申込 (1) 申込期限 平成27年7月27日（月） 必着
(2) 申 込 先 第50回全国高等専門学校体育大会柔道競技事務局
都城工業高等専門学校学生課学生係
〒885-8567 宮崎県都城市吉尾町473-1
TEL 0986-47-1136
FAX 0986-47-1143
(3) 申込方法 地区大会終了後、競技当番校の確認を受けた上で、所定の参加申込用紙に必要事項を記入の上、上記事務局宛送付すること。

17. 代表者会議 (1) 日 時 平成27年8月22日（土）12:30
(2) 場 所 KIRISHIMA ツワブキ武道館 会議室
(3) 出席者 監督及び主将、大会役員

18. 開会式及び閉会式

- (1) 開会式 平成27年8月22日（土）競技会場で行う。
(2) 閉会式 競技終了後、競技会場で行う。

19. 宿 舎 別途通知し斡旋する。

20. そ の 他 (1) 選手は、全日本柔道連盟新規格の柔道衣を着用し、規程のゼッケン（横30±3cm、縦22±3cm）を付けること。但し、柔道衣の更新が間に合わない場合、平成27年度まで従来の柔道衣を使用しても失格としない。
(2) 試合中の負傷については、大会本部で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと。但し、競技専門委員長と審判長によって、脳震盪を受傷したと疑われた場合、至急、専門医による精査と指示を受けること。

- (3) 健康保険証又はそれに変わるものを持参すること。
- (4) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。
- (5) 競技結果について、個人名などをホームページ、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通じて競技開催校事務局（gakusei@jim.miyakonojo-nct.ac.jp）に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。
- (6) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。